



九州から全国へ 300超の自治体が採用する

オープンデータ連携基盤サービス
<https://odcs.bodik.jp/>



BODIK ODCSサポートサービス

オープンデータカタログサイト



オープンデータをはじめるには BODIK ODCS

BODIK ODCSは地方自治体がオープンデータを公開するためのデータカタログサイトです。

0円

初期費用は無料
運用費は電話による
サポートが必要ない場合は無料

ひな型を用意

取り組みをはじめるために
必要なパッケージを準備

選べるデザイン

色とロゴを指定可能
オリジナルデザインも可能

データ連携

自治体標準 ODSについて
BODIK APIで提供中
データ連携基盤との接続も可能

エリアサイト構築

周辺の自治体をまとめたサイト、
都道府県下をまとめたサイトなど構築可能

公益財団法人九州先端科学技術研究所が 提供しているオープンデータプラットフォーム (BODIK ODCS) は、皆様のご支援のもと、これまで数多くの自治体 のみなさまに利用されてまいりました。私たちは、この仕組みを更に発展させ、持続可能な形で提供し続けるため、今回新たな追加のサービスプランを導入することになりました。これまでと同様、基本的な機能は引き続き無償でご利用いただけます。

データ保存容量の大幅な増量(10GBから100GB)、電話によるダイレクトな問い合わせ対応、および各種機能の設定を有料オプションとして提供させていただきます。オープンデータが誰でも簡単に利用できるデジタル社会の実現に向けて、今後も新たなサービスを展開してまいりますので、本運用サポートプランをぜひご利用ください。

人気の運用サポートプラン

	スタンダード	プレミアムプラン
基本サービス	オープンデータポータル機能 (WordPress) オープンデータカタログ機能 (CKAN) データビジュアライズ機能 (オープンデータマップ)	
容量	10GB	100GB
サポート	BODIKコミュニティ(Slack)によるサポート※メールサポート	BODIKコミュニティ(Slack)によるサポート※メールサポート、電話サポート
機能追加	なし	メールによるリソース操作の設定 フォト機能の設定 エリアサイトの設定 今後機能を追加していく予定です。
料金(税抜き)	無料	自治体の規模により変動 都道府県、政令指定都市、東京23区 人口50万人以上 … 55.2万円/年 人口5万人以上50万人未満 … 27.6万円/年 人口5万人未満 … 9.6万円/年
提供開始	提供中	2024年7月

※ BODIKコミュニティ(Slack)は、近日中に本格運用開始の予定です。
※ 表記のプランとサービス内容は 2024年7月現在のものです。
※ 自治体様のご要望をお伺いして独自プランの設定もご相談可能です。詳しくはお問い合わせください。

お問合せは

BODIK ビッグデータ & オープンデータ・イニシアティブ九州

〒814-0001 福岡市早良区百道浜2-1-22-5F
公益財団法人 九州先端科学技術研究所 (ISIT) 担当: BODIKチーム

🌐 <https://www.bodik.jp> ☎ 092-852-3510 📠 092-852-3455

